

伊勢神宮周辺map

正宮 皇大神宮
(伊勢神宮 内宮)

散策メモ
おかげまいり
 伊勢神宮への参詣は、お蔭参り、お伊勢参り、抜け参り、などと呼ばれ、日本人の旅行文化の始まりと言われている。江戸時代に入ると、お蔭参りは大流行し、数百万人が伊勢を目指したという。当時、お蔭参りは庶民の憧れであり、一生に一度は行きたいと願う大きな夢だった。そのため、「行きたい」と言い出した者を止めてはいけないとされ、誰もが自由にいつでも行くことができた。またお金を出し合い、代表者数人がお蔭参りする「講」という仕組みもあった。街道沿いの庶民は信心の旅をしている者を見かけるとみんなで応援し、食事や宿を助けたという。

主人の代わりにお蔭参りする、「おかげ犬」

ここで清めてからお参りしよう

俗界と聖界との境界といわれる宇治橋

散策メモ
 伊勢神宮の門前町として栄えたおはらい町。江戸時代には参宮客が年間200~400万人も押し寄せた。

おすすめコース

